

作成日

令和6年1月29日

## セメスター留学報告書

標記について、下記のとおり報告します。

## 記

## ○基本情報

氏名		所属	観光まちづくり 学部	観光まちづくり 学科	2 年
学籍番号		留学期間	令和 5 年 8 月 ~	令和 5 年 1 月	
留学先国・地域	ニュージーランド・クライストチャーチ	留学先(学校)	クライストチャーチ工科大学		

## ○報告内容

<p>1. 留学前準備について(留学に参加した理由、留学の目的・目標 等) ※300字程度以上が目安</p> <p>セメスター留学に参加した理由としては、将来外資系の会社に就きたいと考えており、英語の上達目的で参加しました。留学ははじめてだったため、目標としては主にスピーキングとリスニングを中心に日常会話レベルを目指しました。留学前は単語帳などではなく、参考書やYouTube、ネットで、日常英会話を中心に覚えたり、リスニングの練習をしていました。バイトでしか日本で英語を使う機会がなかったので、インプット中心になっていましたが、とにかく沢山の日常会話を覚えておいてよかったなと感じました。留学に行くとアウトプットの機会が多く、最初の慣れないうちは勉強する時間がなかなか取れなかったりするからです。一回触れたことのある日常会話を実際にその場で使われているのを聞くとすぐに覚えられるので、事前に沢山勉強していくと、とても効率良く英語の向上ができると思います。英語の向上以外に、色々な国出身の友達を沢山作る事や何かしらのコミュニティに入る、異文化体験をする目標・目的も作っていました。セメスター留学は3ヶ月半くらいの短い期間なので、しっかり目標を作ってから参加するのいいと思いました。</p>
<p>2. 留学中に心がけたこと、努力したこと(授業、日常生活、留学中の活動 等)</p> <p>私のクラスは日本人比率がとても高く、クラスで友達を作ることが難しかったため、クラス外で積極的に沢山のの人に話しかけることを意識していました。お昼休みに、教室の外の部屋で隣の席に座って話しかけたり、クラブ、学校内や他の大学(UC)のイベントにはできる限り全て参加していました。遊びなどは誘われ待ちをせずに自分から沢山誘うことも心がけていました。そのおかげで、最初の週末から最後の週末まで予定がない日がないほど、充実させることができました。知らない外国人に話しかけることはとても勇気が入りますが、最初の時期に人脈を広げることがとても重要だと思います。留学ですが、個人的には外国人だけでなく日本人の友達を作ることも大切だと感じました。理由としては、イベントの情報共有がしやすい事や友達の友達として外国人の友達を作れる機会が沢山あったからです。ARAの校内には専門学校に通う生徒もおり、その子たちと特に仲良くなっていたのですが、留学生ではなく、クライストチャーチに住んでいる子と仲良くなると、車で一緒に遊びに行けたり、現地のこと沢山知ることができるので、留学生ではない友達を作ることも意識していました。学校終わりは図書館に集まり、一緒に話したり、勉強をしていました。他には、現地で習い事(ダンス)を始めました。趣味が同じ同世代のコミュニティに入ることができず、地元出身の子たちがほとんどなので、とてもいい体験でした。</p>
<p>3. 留学の成果について(留学の目的・目標の達成具合、新たに発見したこと、感じたこと 等) ※300字程度以上が目安</p> <p>留学の目標であった、日常会話レベルまで英語を伸ばすというのは達成できたと感じています。まだまだネイティブの人と話すときは、聞き取れなかったりすることはありますが、基本的に自分から話したり、質問することは、躊躇なくできるようになりました。お店での店員さんとのやりとりや、生活する上で使うホストファミリーとの会話、友達との会話は、3ヶ月半の留学で十分に上達できると思います。友達を沢山作ることに限っては、自分の積極性にかかっていると感じました。語学学校に行けば自然と海外の友達ができると思っていましたが、受け身していると友達を作るのに時間がかかってしまいます。日本で突然知らない人の隣に座って話しかけることなんて絶対にはないですが、そのくらいの行動力を発揮することが大事だと思いました。</p>
<p>4. 留学で学んだことを今後、どのように活かしたいか ※300字程度以上が目安</p> <p>私のバイト先は、8割くらいの方が外国人のお客さんなので、留学で学んだ英語を活かして接客していきたいなと思っています。また、今までは英語がほとんど話せなかったため、英語を使うような環境や機会に飛び込むことができませんでしたが、今後は海外インターンシップや短期でまた海外にいきたいと考えています。英語ができるようになれば、選択肢の視野がとても広がると感じました。</p>

留学先国・地域	ニュージーランド・クライストチャーチ	留学先(学校)	クライストチャーチ工科大学
5. 留学中の画像(お気に入りのスナップ) ※Excelの「挿入」メニューから「画像」をクリックし、挿入する画像を選択・挿入してください。1枚以上			
 <p data-bbox="124 663 799 745">写真の説明①: ボランティアで仲良かったウクライナの方が家に招いてくれて、ウクライナのご飯食べたり、絵を教えてもらったとき!</p>		 <p data-bbox="823 663 1498 689">写真の説明②: 最後の週末に友達の家でクリスマスパーティー!</p>	
 <p data-bbox="124 1169 735 1196">写真の説明③: 放課後、図書館に集まってみんなで勉強!</p>		 <p data-bbox="823 1169 1259 1196">写真の説明④: ダンスのクラスのみんな!</p>	
6. 外国語での記述欄(留学先国・地域の言語で、留学中の生活、成果等について、自由にご記入ください。)※英語150 words以上が目安			
<p>The most important idea for me is that no one expects my English to be perfect. I think many people hesitate to speak English because they feel the need to be perfect, afraid of making mistakes, and worry about causing trouble. However, most people do not expect perfection from the beginning, and they recognize that you are not a native speaker. Therefore, I believe it's crucial to use English more freely, without hesitation, and without striving for absolute perfection.</p>			
7. その他(自由記述) 任意で記述			
<p>留学からは少し離れますが、語学学校が終わった後、24日間旅をしてから帰国しました。正直、学校が終わった後、どのくらい自分の英語が上達しているのかわかっていないところがありましたが、旅をしていると色々な手続きや会話、トラブルに巻き込まれたりします。自分は携帯を無くしたり、フライトを逃したり、宿が予約されていないなどがありました。どんなに緊急事態でも、使う言語も聞こえてくる言語も英語ですが、それに対応できている自分に気づき、英語の向上を感じることができました。トラブル以外にも、旅先での新しい出会いや、ネイティブの方とたわいもない会話をしたり、ドミトリーで仲良くなって沢山お話したりでき、とても良い思い出になりました。留学後の旅でこそできた思い出です! ニュージーランドは、日本で出会えないような大自然に囲まれた観光地が沢山あるので、北島も南島もロードトリップしてから帰国することをお勧めします!!!!</p>			

※ この報告書の記入内容は、Webページ、印刷物に転載され、これから留学を検討する学生の参考資料として使用する可能性があります。